

南中だより

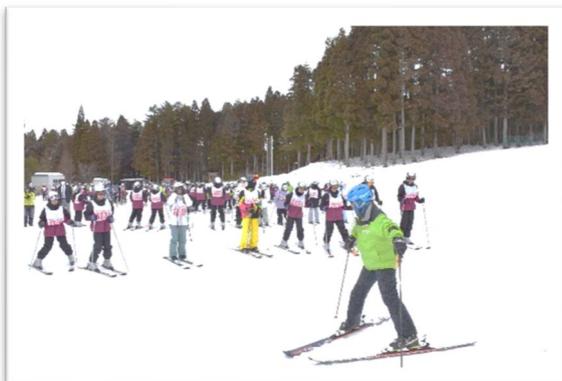
学校通信 第9号
令和8年2月17日

校訓：「自己を高めよう」

本校のめざす生徒像「将来を見据え、今の自分を創り上げていく生徒」

1. 真剣に学び合う生徒
2. けじめのある行動をする生徒
3. 自ら心と体を鍛えていく生徒

白銀の世界で腕を磨きました～2年生 スキー合宿～



インストラクターの指導を受ける生徒のみなさん

2月10日から12日までの三日間、2年生は岐阜県の郡上ヴァカンス村スキー場でスキー合宿を実施しました。合宿期間中は天候・積雪にも恵まれ、インストラクターさんの指導の下、スキーの技能の習得と向上に励みました。最初はこわごと雪の上に乗っていた生徒たちも、最終日にはリフトに乗って山頂へ行き、そこから滑り降りることができるまでに腕前を上げました。

また、初日の夜に行われた「学年タイム」では、実行委員による楽しい企画や有志の出し物が披露され、大いに盛り上がりました。

寒さや筋肉痛に耐えながらも、仲間とともにがんばり通した経験が、今後の中学校生活に生かされることを期待します。

「学校関係者評価委員会」

2月3日、本年度第2回目の学校関係者評価委員会を開催しました。南中学校の教育活動にご協力、ご支援をいただいている地域の方々や校区の小中高校の先生方にお越しいただき、意見交流を行いました。

ざっくばらんな雰囲気での意見交換ができるように、これまでとは少し趣を変え、グループのメンバーが入れ替わりながら対話する「ワールドカフェ方式」を採用しました。

学校の未来を共に考える対話「大人に

なった自分から見た『理想の学校』をテーマに、協議を深める中で、委員のみなさんからは、「顔と顔を会わせたコミュニケーションの大切さ」、「挑戦し、自己の成長を自覚できる活動の意義」、「さまざまな場面で自己決定できる力の育成」など、これからの南中と南中生に求める理想の姿が語られました。この会で得られた成果を、今後の南中学校の教育活動に反映させていきます。



熱心に話し合う評価委員のみなさん

三河の朝の輝きは 白い校舎に照りはえる

夏休みから始まった校舎外壁の工事も大詰めを迎え、校歌の歌い出し通りの真っ白に塗り替えられた校舎が姿を現しました。

右の写真は、2月16日に撮影したものです。最後に残った足場と校舎を覆うシートをクレーン車を使って撤去する様子です。

3年生は、美しく生まれ変わったこの校舎から巣立っていくこととなります。また、4月には新入生をピカピカの校舎に迎え入れます。在校生のみなさんは、すがすがしい気持ちでこれからの学校生活を送ってほしいと思います。

保護者のみなさまには、工事期間中、学校行事等で来校いただく際、駐車場や通路の点で大変ご不便をおかけしました。

ご協力いただき、ありがとうございました。

